



# 「2017年 男女平等参画セミナー」開催

■開催日:6月21日(水) ■場所:組合本部



青年女性議会は、6月21日(水)、組合本部にて、「2017年男女平等参画セミナー」を開催した。各部門から、青年女性組員約60名が参加し、男女平等参画社会の実現に向けて学習し、理解を深めた。

第1講座の「コントで楽しく学ぶ男女参画」では、ショートコントを通じて、男女参画の現状や課題について楽しく学習した後、グループに分かれ、男女平等参画社会の実現に向けた意見交換をおこなった。

第2講座の「良いストレスと付き合おう。こころの力の活かし方講座」では、普段の生活や仕事で感じるストレスなどのようにして上手に付き合っていくかについて学習した。会場には、ラベンドーの花や、ミスト発生機が置かれ、参加者がリラックスできる環境の中、講演がおこなわれた。

第3講座の「男女平等参画社会と西鉄の諸制度」では、福祉対策部長の本間大介氏が、業対策部長が、西鉄労組での男女参画に向けた取り組みや、様々なライフイベントで役立つ組合と会社の諸制度について、分かりやすく説明をおこなった。



学習したこと  
実践することが重要

「男女平等参画  
セミナー」に参加して



セミナーを受ける前は、昔に比べると男女平等は進んでいました。気づかないうちに刷り込まれている部分もあるようないで、これから意識していくたいと思います。また、第3講座では、組合や会社の諸制度について説明がありました。まだまだ知らないことが多いので、今日のようなセミナーなどに積極的に参加して、学んでいきたいと思います。

## 「九州地連定期大会」ポスター募集について

九州地連では、8月に開催される「第73回定期大会」(阿蘇市)で掲示するポスターを募集しています。ポスターのテーマは、「熊本震災復興応援」、「交通政策要求啓発」の2種類です。西鉄労組としても、地連大会を盛り上げるべく、熊本の震災復興および交通政策要求実現に向けた取り組みの一環として、多くの作品を出版したいと考えております。皆さんのご応募をお待ちしております。

- 作品テーマ ①熊本震災復興や観光復活に関するもの  
②参院選の組織内候補擁立に関する組織強化や交通政策
- 作品サイズ 紙の大きさは自由
- 送付先 組合本部教育宣伝部宛(7月28日(金)必着)

\*裏面に、作品タイトル、分会・出向班名、氏名を明記してください  
※作品は、折りたたみで送りください



※このコーナーでは、春闘作品展いただいたご家族からの作文をご紹介します。

### 「ありがとう」

ぼくは、小さいころからお父さんが仕事から帰って来るのを楽しんでいます。  
ただいま、お父さんが帰つて来ると、「お帰り」と、喜んでげん関にかけつけたり、毎日のようにお母さんに、「今日お父さんは何時に帰つて来るので、聞いたりしていました。けれどやつと帰つてきたのはいいけれど、すぐになってしまって、「友達のお父さんは、仕事が終わつてからも遊んでくれているの」と、不満を持っています。  
6年生になったぼくは、なぜこんなにみんなはお父さんに遊んでもらっているのに、ぼくが遊んでもらえないのは何か理由があるのではないか?と思って、いろいろなことを考えてみました。  
ある日、お父さんの勤務表を見てみました。すると、朝7時から夜10時までという、ものすごく長い時間がいくつも書いてありました。そして、ぼくは、友達のお父さんは朝8時ぐらいから夕方の6時ぐらいまでの仕事なのに、お父さんは朝7時から夜10時までいう5時間もの差があることに、すごくびっくりしました。  
お父さんが帰つて来てね、このことはつかれているのだといふことが分かったので、これからは理解していきたいと思います。お父さんは、お父さんを無事に降ろして帰つて来てほしいです。

小学6年生

渡辺 楓さん(愛宕浜分会)

渡辺朋宏さん

## 九交運「第14回九州交通運輸研究集会」報告

■開催日:6月15日(木)・16日(金) ■場所:福岡県朝倉市

6月15日(木)から16日(金)、福岡県朝倉市にて、「九州地方交通運輸労協」が開催され、九州各地の交通運輸産業で働く仲間、約100名が結集しました。西鉄労組からは、自動車対策部の山本部長と松本副部長、鉄道対策部の森部長と渡辺副部長の4名が参加しました。

集会では、基調講演として、まず、九州運輸局交通企画課の鶴田課長補佐が、「交通政策基本法の理念と地域公共交通の取組について」というテーマで講演。続いて、交運労協の高松事務局長が「交運労協の活動報告および、今後の取り組み課題について」というテーマで講演しました。その後、鉄道、軌道、バス、ハイタク、トラック、港湾、観光、レジャーの6つの分科会に分かれ、それぞれの分野における政策課題について討議をおこない、報告書をまとめ、全体で意見交換をおこなった。

「佐々木とおる」福岡県議とともに、行政に政策制度要求実現へ協力を求めてきた「とちぎ義博」福岡市議によると、「2年前に早良区、西区の全市議名で要望した結果、昨年度初めて国の調査費300万円が付き、今年度も交差点改良工事も拡幅の測量設計費として900万円が確保された。竣工まで数年を要するが、着実に進めている。また、六本松交差点の拡幅改良工事も順調で、3~4年後の竣工をめざしている」とのこと。

箇所名	工事費(千円)	測量設計費(千円)
六本松交差点改良	120,000	6,500
中村大学交差点改良	0	9,000

(「とちぎ義博」市議ホームページより)

## 男女参画などについて楽しく学ぶ

それでも行動し続けていくことを心掛けたいと思います。

## 九州での課題を共有し政策制度要求実現へ

バスの定時運行の大きな妨げとなつていていた。その後、鉄道、軌道、バス、ハイタク、トラック、港湾、観光、レジャーの6つの分野における政策課題について討議をおこない、報告書をまとめ、全体で意見交換をおこなった。

「佐々木とおる」福岡県議とともに、行政に政策制度要求実現へ協力を求めてきた「とちぎ義博」福岡市議によると、「2年前に早良区、西区の全市議名で要望した結果、昨年度初めて国の調査費300万円が付き、今年度も交差点改良工事も拡幅の測量設計費として900万円が確保された。竣工まで数年を要するが、着実に進めている。また、六本松交差点の拡幅改良工事も順調で、3~4年後の竣工をめざしている」とのこと。

国道20号線、中村大学前交差点(福岡市城南区)の渋滞解消に向けた予算が増額され、測量設計に着手することになった。

「佐々木とおる」福岡県議とともに、行政に政策制度要求実現へ協力を求めてきた「とちぎ義博」福岡市議によると、「2年前に早良区、西区の全市議名で要望した結果、昨年度初めて国の調査費300万円が付き、今年度も交差点改良工事も拡幅の測量設計費として900万円が確保された。竣工まで数年を要するが、着実に進めている。また、六本松交差点の拡幅改良工事も順調で、3~4年後の竣工をめざしている」とのこと。



「とちぎ義博」福岡市議 「佐々木とおる」福岡県議

「とちぎ義博」福岡市議、「佐々木とおる」福岡県議は、私たちの仕事や生活の環境改善に向けて、私たちの声を行政に届けています。今後とも、両議員に対するご支援をよろしくお願いします。